

# 福山北部脱温暖化地域協議会

平成 21 年 3 月 10 日に設立。  
福山市北部地域（新市・駅家・芦田・加茂・広瀬・山野）の地球温暖化防止活動推進員や公衆衛生推進委員、食生活改善推進連絡協議会が主体となって温暖化防止活動を展開。地域ぐるみの省エネ活動を推進することで、各主体が連携した町づくりを目指しています。

■会員数 個人：158 人、団体数：3 団体

## 事務局連絡先

◇住所 〒720-1147  
福山市駅家町向永 50-4  
井上勝彦 方  
◇TEL 084-976-7898  
◇FAX 084-976-7898

## 活動のあゆみ

- 平成 21 年度 マイバッグ持参運動【～継続】  
エコクッキング教室【～継続】  
環境家計簿記帳運動【～継続】  
近くへの移動は徒歩または自転車を使用する運動
- 平成 22 年度 段ボールコンポストで生ごみ堆肥化運動  
河川浄化施設を見学し、家庭排水を考える運動
- 平成 23 年度 緑のカーテン普及活動【～継続】  
“ふくきた発” 家庭の省エネ 2 カ年計画
- 平成 24 年度 エコ紙芝居による脱温暖化啓発
- 平成 25 年度 地域学習会【～継続】
- 平成 26 年度 COOL CHOICE 賛同者の募集
- 平成 29 年度 光熱費節約大作戦！



## みなさまへ

私たち協議会のメンバーは3つの団体で構成されたボランティアの集まりです。活動での呼びかけ、学習会等の事業には進んで参加してもらいたいと思っております。  
話は、聞いて得はしても、損をすることは無いと思っております。

## 主な活動

### エコクッキング

平成 21 年から地産地消をテーマとした料理教室から始まり、次に緑のカーテン事業を始めた。ゴーヤが多く収穫できたため、ゴーヤの食べ方に変化が欲しいことからゴーヤの料理教室を開き、レシピの提案を始めた。

この教室を 4 年間続け、多くの提案ができたので、次はエコを考えた教室に変更。これも 2 年間行い、次は地震災害、豪雨災害と災害が続いたので、災害時に対応できる料理をテーマとしての教室を考えた。その時々で求められているテーマに対応しているため、評価が高く次の教室を待ち望む声が多い。



### 地域学習会

地球温暖化防止を地域の人に幅広く浸透させるため地域ごとに会場を設定し受講者を集め、省エネ学習会を平成 25 年から始め現在に至る。内容は地球温暖化の現状を説明し、省エネ活動の大切さを理解してもらい、まずは自分からの活動を促している。

省エネについては家電を対象にワットアワーメーターを使って省電力の方法の理解を促している。またうちエコ診断を利用した方法も効果が大きいので実施している。



### 緑のカーテン普及活動

平成 23 年から始まり平成 27 年まで、協議会でゴーヤの苗を無償で配布し事業を行ってきた。

平成 28 年から資金面で難しくなり、苗の手配はするが有料で手配し事業を続けている。



## 今後の展望など

地域協議会の主体は、温暖化防止活動の展開なので、地球の温暖化についての事業が主体となります。

省エネを基本に考えると、緑のカーテン事業・地域学習会・エコな料理教室の開催で広く地域の人に理解を求めます。

その方法として、大きな影響力を持っているのは、子どもと女性のように思われるので、そこに焦点を集めてはと思います。